

第123号

令和7年1月1日発行

発行責任者 石川 幸夫
編集 事務局広報
印刷 中外印刷株式会社

栗田町内会たより

<http://www.kurita-nagano.jp>



あけましておめでとうございます



住みよい 住んでよかった 町づくり

栗田町内会

会長 石川 幸夫



新年あけましておめでと
うございます。

町内会の皆様におかれま
しては、輝かしい新年をお
迎えのこととお慶び申し上
げます。

昨年中は、町内会の活動
にご理解とご協力を賜り誠
にありがとうございました。活
動の充実②住民の交流と
親睦を図る③防災・防犯対
策の実施④環境美化活動の
充実を掲げて活動をしてま
いりました。

まず、「福祉活動の充実」
「住民の交流と親睦を図る」
については、はつらつ体
操、敬老祝賀会、マレット

ゴルフ大会、夏祭り、運動
会等々、公民館はじめ育成
会他の団体の活動は計画通
り実施することができまし
た。ご協力いただきました
住民の皆様、関係者の皆様
に心からお礼申し上げます。
また、新たに健康と交
流・親睦を目的とした「栗
田健康マージャン教室」を
立ち上げることができまし
た。会員数47名（女性13名
男性34名）と大変多くの参
加をいただきました。備品
不足や運営方法について
は、徐々に改善して参りま
すので、何とぞご理解をお
願い申し上げます。希望者
はいつでも申し込めます。

「防災・防犯対策」は、風
水害の栗田自主防災会タイ
ムラインを作成し、全戸配
布しました。今後、各家庭
においてのマイタイムライ
ンの作成をお願いしたいと
思います。災害時や役員会
等の連絡網について、スマ
ホによる連絡体制の確立を
図りました。また、防犯パ
トロールにより各組の防犯
上の危険箇所の点検を実施
しました。

「環境美化活動の充実」
については、ゴミ集積所の
維持管理活動及び愛護会に
よる公園・駅南幹線の清掃
活動を実施しました。

「ふれあいストックヤ
ード」の利用につきまして
は、プロジェクトチームを
立ち上げ、10月に答申が出
されました。次年度に向け
て活用の提案をしてまいり
ます。

長野駅東口公園について
は、長年の懸案でありまし
た店舗がコマダ珈琲に決ま
りました。2月末から営業
が開始される予定です。ま
た、「SUNDAYキッズ
パーク」は今年も開催さ
れ、子どもたちに大変喜ん
でもらいました。令和7年
度も開催したいと思いま
す。予算面からも行政の協
力を望むところでありま
す。長野駅東口公園は、住

■ふれ合いと親睦の 輪をより広ぐ

栗田公民館

館長 竹村 道夫



新年あけましておめでと
うございます。

町内の皆様には、日頃か
ら公民館活動にご理解とご
協力を頂き、大変ありがと
うございます。公民館が行
う行事に参加し楽しんで頂
くことで、栗田町内の皆様

のふれあいと親睦の輪が広がることを願い、各種活動を行ってききました。

今年度から、組織見直しで女性部を総務部に改称し、講習会を主に行うこととしました。

昨年度の行事は、5月にはマレットゴルフ大会を開催。小学生から高齢の方まで、大勢の皆様に参加して頂きました。スコアを集計する合間にはビンゴゲームを行い、楽しむことができました。6月の総務部講習会では、「身近な防災活動」をテーマに、防災士である太田昌孝さんを講師に招いて行いました。7月には、社会部が中心になって育成会との合同による納涼夏祭りを開催。夜店を開き、大勢の皆さんに楽しんで頂きました。9月には、秋祭り文化展を日吉神社例祭に合わせて行いました。町内の皆様が、日頃から丹精を込めて作成した芸術作品を鑑賞することができました。10月には、第63回町内大運

動会を芹田小学校校庭で、屋外としては5年ぶりに開催。青空の広がる校庭で、老若男女が体を動かして楽しく行うことができました。11月には文化サークルによる発表会「文化祭」を行いました。日本舞踊、ハワイアンフラ、クラシックギター、ウクレレ等の発表があり、栗田の文化活動のすごさを感じさせて頂きました。12月には、しめ縄作り講習会を小林勝彦さんを講師に行い、お正月を迎える準備としました。また、芹田地区スポーツ大会では、6月に男女のバレーボール大会、11月には卓球大会が行われました。9月に予定されていた野球大会は、雨の影響で中止となりました。公民館活動に参加して頂いた住民の皆様、イベントがスムーズに行えるようご尽力頂いた役員・各部員の皆様、またサポーターの皆様、誠に御礼申し上げます。

■町民の交流、健康、子育て支援

健康、子育て支援

栗田町内会副会長

福祉推進委員会会長

ふれあい会館長

倉石 隆弥



新年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃、栗田町民の皆さまには、福祉推進委員会のご活動とふれあい会館のご利用につきまして、ご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。福祉推進委員会では、委員会の皆さん、福祉関連団体の皆さんのご協力をいただき、町民同士の交流の場づくり、町民の健康づくり、乳幼児とお母さんの居場所の提供という三本の柱

で活動しております。

令和6年度は、「楽しく、ふれあう会」を7月に開催

し、オカリナの演奏とパントマイムを、子供からお年寄りに至るまで一緒に楽しみ、さらに、昼食としておにぎりや豚汁と一緒に食べることに、世代を超えた町民同士の交流の場を提供することができました。

恒例の「焼き芋大会」は、残念ながら雨のため中止いたしました。生芋を配布しました。ふれあい会館前には、行列ができるほど好評でした。

また、高齢者のフレイル予防を目的とした「はつらつ体操」を、毎週火曜日に実施しました。年間約50日開催しますが、皆勤賞が数名出るほど、皆さん熱心に取り組まれております。日本の総人口の約1割が80歳以上という高齢化社会の中で、栗田町も例外ではありません。自身の健康のため、フレイル予防のため、是非ご参加をお勧めいたします。

また、「子育てルーム」を、毎月第一木曜日に開催

しました。乳幼児とお母さんに大広間を開放し、子供たちの遊び場として、お母さんの情報交換の場として利用してもらっています。

「ふれあい会館」は、町民の皆様のサークル活動や会議にご利用いただいております。今後も町民の皆様の憩いの場として、「ふれあい会館」をお気軽に利用いただけるよう、管理人一同、より良い会館づくりを努めてまいります。

末筆になりましたが、皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

■地域で育む

社会性、協調性

栗田育成会

会長 横川 麻衣子

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は育成会活動に多大なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。また、日頃より子

供たちの安全を地域で見守っていただき、御礼申し上げます。

コロナ前の活動に戻りつつある昨年度と同様に、当初より予定しておりましたソフトバレー大会、夏祭り、日吉神社及び幹線道路清掃等の行事を、全て無事に終了することができました。

これは、栗田町内会の役員皆さまをはじめ、栗田地区の皆さまのおかげです。

また、楽しくふれあう会等の各種行事に参加し、地域の皆さまと交流させていただきました。そのおかげで、栗田町内の方から散歩中にお声掛けいただくことがあり、育成会という役を通じて縁ある方が増えました。石川会長がおっしゃる「安全、安心な栗田町内づくり」に微力ながら協力することができたのかなあと、勝手ながらに思っております。

育成会という学校とは違う環境で子供たちが地域の方々と触れ合うことは、社

会性や協調性等を育むことにも繋がると感じています。最後になりますが、役員一同、育成会活動を通じ栗田町内の安心、安全なまちづくりに貢献できるよう努めてまいります。本年も引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

■環境美化で

住み良い栗田町

環境美化推進委員会

会長 酒井 明彦



新年明けましておめでとうございます。

環境美化推進委員会として、昨年度は以下の活動に取り組みました。

- ① 町内各組の皆様と共に、町内7公園の除草、剪定、清掃作業。

- ② 駅南幹線愛護会、町内会役員、育成会の皆様と

共に、駅南幹線道路の除草、清掃作業。

- ③ 春と秋のゴミゼロ運動（側溝の土砂除去）。

- ④ ゴミ集積所の維持・管理。

各活動にご参加頂いた皆様には、改めて感謝申し上げます。

「住み良い栗田町」を目指して、先ずは自分達の出

来るところから一歩ずつ進めて行ければと思います

が、環境美化推進委員会としても全力で活動を進めて参りますので、本年も皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

■新年のご挨拶

日吉大神社

代表総代 片山 勤



新年明けましておめでとうございます。

平素は日吉大神社の祭事、境内美化にご協力頂き、ありがとうございます。

昨年は、新年から大震災が能登半島に大きな被害を

もたらし、さらに追いうちをかけるように、大雨の被害に見舞われました。早く

国をあげて復興に全力を尽くしてほしいものです。

栗田町内会におきましては、大きな事故、災害がなく過ごせたことは、日頃よ

り町内の皆さんが日吉大神社を大切にしている賜物と思

います。斎藤宮司様からも、手の行き届いた神社と

いうことで、高い評価をいただいています。

また、長野市からも、長野市景観賞に申し込んでみ

てはとの推薦がありました

が、まだ整備・検討することが多々あり、見合わせて

おります。

本年も栗田町内会の皆様方のご協力を頂き、代表総

代を務めさせていただきますので、よろしくお願い致します。

■新年のご挨拶

東一組

理事 木原 桂子

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この度、理事として活動させていただき、栗田町内

会が多くの皆様のご尽力で運営されていることを知り

ました。

昨年度は、町内会活動が新型コロナウイルス感染拡大前に戻りつつありました。

お祭り、運動会などでは、子どもたちのニコニコ笑顔や大人たちの明るい笑い声

が聞こえ、私も思わずにこやかな気分になりました。

敬老会や文化祭など各行事では、多くの方々が集

い、語り合う姿が見られ、素晴らしい場が復活してい

いなど感じました。

今年度も引き続き栗田町内会の各行事が無事に実行

できるよう、期待いたします。

■新年のご挨拶

東二組

理事 河原 省吾

新年明けましておめでとうございます。

東二組は、栗田区内の部屋田や東一組と隣り合わせている以外に、芹田の他地区とも隣り合っています。そのためか、住民の中には、近他地区のゴミ集積所に出してしまうことが見られます。今年度もそういった集積所の掃除当番の方から、不適切、あるいは不審ゴミ発見後、すぐに連絡をもらいました。それらの対処として、長野市の生活環境課と連絡を取り、不適切物を取りに来て処理してもらったり、不審なゴミには対策を講じてもらいました。

これからも、こういった不適切、不審なゴミの投棄はあると思いますが、現在総じて高齢化している当番の方の対処の仕方を踏襲して、次世代の若い当番の方々にも同様に適切な処理

をお願いしたいと思えます。

「信号のない横断歩道手前の車停止率全国一」の長野県民なら、きつとできると思います。希望とお願いを込めた新年のご挨拶いたします。

■新年のご挨拶

中組

理事 竹村 恭明

新年明けましておめでとうございます。

町内の皆様には、日頃より町内会活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

若輩ながら理事として活動させていただき、町内会がこんなにも多くの方々のご尽力で運営されているのかと、改めて知ることができました。理事の活動は全てが初めてで、失敗することもありました。地域の皆様、諸先輩方に助けられ、何とかここまで遂行することができました。私自身、活動の中でとて

も貴重な経験ができたと感じております。これから

も、故郷である栗田をより良い町にできるよう関わっていきたいと思います。

■新年のご挨拶

東通南組

理事 西澤 純

明けましておめでとうございます。

町内の皆様には、お健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、栗田区に住んで8年になりますが、これまで、町内会の行事にほとんど参加したことがなく、果たして私に理事が務まるのかと大変不安でした。しかし、他の役員の皆様や前任の方に教わりながらここまでやってまいりました。

今では、とても貴重な経験をさせていただいていると感じています。特に、日吉大神社の秋季例大祭での獅子舞奉納は、目の前で見ることができ、正に圧巻でした。

また、隣組長様、町内会の皆様には、区費の集金や、寄付・募金にもご協力をいただき、ありがとうございます。

残りの期間も一生懸命努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

■新年のご挨拶

東通北組

理事 高橋 俊二

町内会の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、お正月元旦の能登半島地震の直撃に始まり、追い打ちをかけるように記録的な豪雨に見舞われました。

一方で、異常気象による猛暑がいつまでも続く、観測史上類を見ない1年でしました。

また、世の中では、闇バイトと言われる若者を中心とした強盗犯罪が、関東地方で多発しました。検挙者が出てても事件が収まらない

物騒な状況が見受けられ、希薄な人間関係を背景としたネット社会の怖さと、自分の住む地域社会の大切さを改めて考えさせられました。

空き家の増加と住民各位の高齢化、そして町内活動の担い手不足を強く感じています。

このような状況ですが、今までの想定を超える出来事が頻出されており、町内会活動など多くの機会を通じての声掛けの励行による、住民同士の相互理解が、大切であると感じております。

■新年のご挨拶

西一組

理事 山本 和美

新年あけましておめでとうございます。

昨年は町内会の方々にご協力いただき、大変ありがとうございました。

新型コロナウイルスも5年が過ぎ、イベント事等も通常に開催出来るようになってき

ました。

私自身も、昨年の暮れに新型コロナウイルスに感染してしまい、今期の理事をやっているのか不安でしたが、何とか妻や町内会の方々の助けもあり、本日までどうにか努めてこられました。

また、昨今よく耳にする「闇バイト」などによる強盗事件の影響なのか、敬老会の対象者名簿をお願いした際、高齢者などで個人情報への記入をされない方が結構いらつしやるようです。このような事を予防していく為にも、隣組の付き合いと町内活動の発展は必要なのだと思います。

■新年のご挨拶

西二組

理事 山崎 好一
あけましておめでとうございませう。

町内の皆様には、日頃より町内活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルスにより、副理

事の時は足踏みいたしました。今年度は微力ながら理事を務めております。

時代は、エコロジーの時代からSDGsへと大きく変わっていることを感じています。

さて、西二組は、区画整理の該当地区です。平成の昔は120戸余の戸数がありました。令和の今は住民の80%が高層住宅という地区になりました。少子高齢化と相まった変化の中で、ご活躍いただいた各委員の皆様ありがとうございます。

また、地域の皆様には各種の募金にもご協力いただきありがとうございます。労を厭わずご活躍いただいた各隣組長さんにも感謝申し上げます。

■新年のご挨拶

西三組

理事 井原 信麿
新年あけましておめでとうございませう。

「西三の理事ですが」と

名乗りながら隣組を回り始めたのは、年度初めの4月

でした。引越してきてから日が浅く、隣組長も経験したことがない私が理事という大役を務めることができるのか、当初は不安もありました。理事としての活動を始めてみると、区費集め、回覧などの配布物、ごみ当番、など町内のごとが、多くの方々のご尽力により運営されていることを知りました。

最近では地域のつながりが希薄化しているとも言われますが、隣組や役員の方々に分からないことなどを相談すると、どの方も親切に対応してくださり、大変ありがたく思っております。新しい年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、お祈り申し上げます。

■新年のご挨拶

吉原組

理事 竹村 哲弥
新年あけましておめでとうございませう。

旧年中は、町内会活動にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

おかげさまで、予定していた事業も順調に行うことができ、繁ぎの役割を遂行できてきていると、大変安堵しております。

町の皆様と話す機会の中で、初めて知ったことや気づいたことがあり、事業活動を行う上で理解が深められ、貴重な経験でした。

前年度より改善活動としていた日吉大神社の祭りの提灯、のほり旗の用具入れ替え等も一つ完了し、取付け時の負担軽減に繋がりました。引き続き検討してまいります。

近年、気候変動による災害が増える中で、平穏な一年を願いつつ、万が一に備える心掛けが大事だと感じています。

今年もよろしくお祈り致します。



■新年のご挨拶

部屋田組

明けておめでとうございませう。

昨年は新型コロナウイルスも落ち着き、部屋田でも総会を行ったり、秋祭りではこども神輿を行ったりすることができました。皆様のご協力に感謝いたします。

地球の温暖化は厳しさを増し、今年も酷暑の夏がやってくると思われまふ。この温暖化は災害とも考えられますが、知恵を絞って乗り切りたいものです。

また、昨年は能登半島で地震や水害がありました。決して他人事ではなく、栗田地区でもいつ同じような災害が起こっても不思議ではありません。地区でも防災訓練が行われていますが、災害が発生した直後は、自助・共助が極めて大切です。災害をよく知り、自分でできる災害への備えをするともに、町内会や公民館活動を通じて、日頃

から地域住民が繋がりを保持しておくことが必要だと思われまます。
今年も宜しくお願い申し上げます。

■新年のご挨拶

区直轄

理事 五十里 隆行

新年あけましておめでとうございます。

町内の皆様には、日頃の地域活動にご協力を賜り、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

私どもの区直轄は、昨年の4月に栗田団地管理組合として、新たに長野市の指導の下、在住の47戸で発足いたしました。私は、この管理組合の初代会長兼西棟管理人兼栗田区直轄の理事として、前任の山口さんいろいろな教わりながら努めてまいりました。
わからないなりに栗田団地新役員3名とじっくり話し合い、大きな問題には、全員アンケートを取って方向を決めてまいりました。

当団地の住民の方のほとんどが、終の棲家としてここに入居されていますので、少しでも楽しく、美しい環境で暮らせるように配慮して来たつもりです。至らない点は多々ありますが、これからも少しずつお互いに気持ちよく暮らせる団地づくりをしてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。今年もよい一年となりますようにお祈り申し上げます。

栗田公民館文化祭

栗田公民館文化部
部長 島崎 正雄

「第51回栗田公民館文化祭」を、11月17日(日)にふれあい会館にて開催致しました。新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染予防対策を行っての開催でした。

発表は「芹田木遣り会」からスタートし、「花房志寿香教室」の日本舞踊、「あじさいの会」の民謡踊、「ナネア・ウクレレ&



サークルの皆さんの熱演



フラ」「レイアロハ」「マカリイ」の皆様によるフラダンスとタヒチアンダンス、「ふれあいギターサークル」「ルス・アルテ」の皆様によるギター演奏でした。日頃の練習成果を十分発揮されたサークルの皆さんの熱演に、詰めかけた80名を超える皆さまには大いに楽しんで頂きました。
出演者の皆様をはじめ、ご協力頂いた役員、部員、サポーターの皆様、ご観覧

頂いた皆様ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

芹田地公連卓球大会

栗田公民館体育部
部長 須藤 貴英

11月10日(日)、東和田体育館で開催されました。初戦相手は、昨年準優勝の川合新田チーム。強豪相手に健闘しましたが、惜敗しました。



栗田町内会 役員研修会

11月24日(日)、栗田ふれあい会館で開催されました。芹田地区自主防災会前会長の山口英男さんを講師にお迎えして、「身を守る



栗田町内会役員研修会
「身を守るタイムライン
(風水害)について」

るタイムライン(風水害)について」という演題でご指導いただきました。町内会の役員及び理事・副理事、公民館役員の計40名が参加しました。



タイトル
「若葉香る日吉大神社」

町内の宮尾多恵子さんが洋画を日吉大神社に寄贈されました
(令和6年11月)